



さはら充恭 市政報告

紡ぎ織りレポート vol. 54

<http://www.m-sahara.jp>

さはら充恭

検索

発行所

〒448-8651 愛知県刈谷市豊田町
1丁目11番地 トヨタ紡織労組内
TEL:0566-26-0385
FAX:0566-26-0415

1) 6月定例会報告

1. 一般質問～刈谷ゆかりのアスリートへの支援強化を提言しました。

☆さはらの要望①

パリ五輪に出場する本市ゆかりの日本代表選手(本市出身、市内のホームタウンパートナー(HTP)チーム所属など)が決定しつつある。大会期間中は刈谷初のパブリックビューイング等を通じ、応援を盛り上げて欲しい。続く2年後のアジア大会(愛知・名古屋開催。刈谷はバスケ等会場)は、本市ゆかりの日本代表選手が地元で国際大会に出場する、またとない機会となる。こちらについても、市民の関心を高めるシティドレッシング等により、市民応援の機運を醸成して頂きたい。

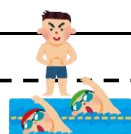


☆さはらの要望②

現在のHTPとの支援・連携制度を、個人やジュニア、シニアのトップアスリート、パラアスリートにも拡大するとともに、引退後も指導者への転身等をサポートするセカンドライフ支援を加え、新たなアスリート支援の枠組み(下図イメージ)を創設してはどうか。例えば、2年後のアジア大会や小学校部活動の地域移行に照準を合わせ、新たな枠組みをスタートすれば、効果を最大化できるのではないか。刈谷で成長し、引退後も刈谷に根付いてくれるトップアスリートが増えれば、刈谷のスポーツは更に振興する。ぜひご検討願いたい。

		基本支援	未来支援	重点支援	セカンドライフ支援
支援対象	本市ゆかりのアスリート (個人・チーム) (ジュニア～シニア) (健常者・障がい者)	 全国レベル	 世界レベル		 選手の意向に沿いながらサポート
支援メニュー例	支援登録、基本的広報	○	○	○	—
	支援金、スポンサー獲得支援、本格的広報	—	○	○	—
	横断幕、パブリックビューイング、凱旋セレモニー	—	—	○	—
	指導者への転身支援 起業支援など	—	—	—	地域クラブ 部活外部指導者 アカデミー等

ジュニアアスリート育成



◆今回の一般質問の狙い

刈谷市には、国内トップリーグ等に所属する強豪チームと連携するホームタウンパートナー（HTP）制度がありますが、その他にもジュニア、シニア、パラ部門等で多様な市民が様々な個人・団体スポーツに親しみ、全国レベルで活躍される方もおられます。優秀な成績を収めた方は、都度表彰・広報されていますが、その場限りの祝福や取材のようにも感じます。強豪チーム以外でも一定レベル以上にあるアスリートはHTP認定し、伴走支援をして更なる活躍を促す取り組みが必要です。本市ゆかりのアスリートを広く俯瞰し、現行制度を整理・体系化してアスリート支援の枠組みを再構築すべきと考え、質問しました。



2. 企画総務委員会で各種の要望をしました。

①大規模災害時の※インスタントハウス活用について。

☆さらの要望

能登半島地震の被災地で多数活用されている。屋外用は断熱性があり、暑さ・寒さをしのげる為、仮住まいのみならず地域コミュニティの居場所としても利用されている。屋内用は屋根付きハウスで、被災者のプライバシーが守られる仕様となっている。仮設住宅入居までのつなぎとしての機能をはじめ、エコノミークラス症候群の発症リスクがある車中泊避難を低減したり、ペット同行・同伴・同室避難スペースとしても使える可能性がある。試験導入も含め、ぜひご検討頂きたい。



※名古屋工業大学の北川啓介教授が開発した簡易住宅で、防水テント地の内側に断熱材となる発泡ウレタンを吹き付けた屋外用と、段ボール製の屋内用がある。画像は北川教授作成「20240508自動車総連愛知地方協議会代表者のつどい」資料より抜粋。



②急カーブ・急こう配のアンダーパスの自転車事故対策について。

☆さらの要望

刈谷駅北口の産業振興センター方面から交通児童遊園方面に抜けるアンダーパス（地下道）の歩道は、急こう配かつ急カーブしており、大変見通しが悪い。この歩道を猛スピードで駆け下りる自転車が後を絶たない。自転車と歩行者、自転車同士による重大事故がいつ発生してもおかしくない状況である。今回、私の問題提起に対し、注意看板の大型化や路面標示の追加、学区の小中学生や通行人へ降車を促す啓発活動をして頂ける事に御礼申し上げる。しかしながら、自転車からの降車を義務づける、あるいはハンプの設置やゾーニング等の法的・物理的対策はできていないので、追加対策も都度相談させて頂きたい。



3. 補正予算案が認定されました。

主な事業名	事業概要	事業費(千円)
物価高騰対応重点支援給付金支給事業(全額国費)	エネルギー、食料品等の価格高騰による低所得世帯等の負担軽減を図る為、低所得の対象1世帯あたり10万円、18歳以下の児童を扶養している場合は児童1人あたり5万円を加算し支給する。また、定額減税しきれないと見込まれる方には、所定の計算式に基づく給付金を支給する。	1,544,858
高校生世代の通院医療費助成準備事業	高校生世代に係る医療費負担の軽減を図るため、令和7年度から新たに通院医療費を助成対象とする為、システム改修と受給証等送付を行う。	14,062

単位:億円

会計名	補正前	補正額	補正後
一般会計	704.4	-2.8	701.6
特別会計	250.5	0.19	250.7
企業会計	107.1	0	107.1
合計	1,062.0	-2.6	1,059.4

私の所属会派「市民クラブ」は、高校生世代の通院医療費無償化は、財政赤字に苦む健保組合への更なる負担増や、地域間格差が生じる為、国費負担とすべきとの立場でしたが、福祉産業委員会での質疑を通じ、国が全国一律の無償化を見送り、独自に18歳年度末までの医療費補助を行う自治体に対する国費減額措置が撤廃された事、県内市町村の約7割が無償化実施に至り、不公平感が高まっている事、市内の主要健保組合が無償化を容認した事を確認しました。そこで今回、これらの状況を総合的に判断し、無償化もやむなしとの見解に至りましたが、市に対し、引き続き国費負担を要望する事、不要不急の受診を助長させない事などを要望しています。ご理解の程宜しくお願い申し上げます。

4. 議案等の審議結果です。

議案45 令和6年度刈谷市一般会計補正予算(第1号)、議案35 刈谷市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の一部改正について、議案36 刈谷市子ども医療費支給条例の一部改正について、議案37 刈谷市国民健康保険税条例の一部改正について、議案46 令和6年度刈谷市一般会計補正予算(第2号)など全13議案を可決。請願2 日本政府にミャンマー軍が実施した徴兵制に対し、在留ミャンマー人、ならびに日本への避難を希望する若者たちの安全を確保するよう求める意見書の提出を求める請願及び請願3「お城建設」はキッパリ中止を求める請願は不採択。

2) 市政トピックス

1. 8/5～全ての放課後児童クラブへのお弁当配達が始まります。

刈谷市はこの度、長期連休期間において、市内の☆**全ての放課後児童クラブにお弁当の配達を開始する為、弁当配達事業者の公募を行う事**としました。**私の所属会派「市民クラブ」も継続要望していた取り組み**ですので、実現に至り一安心です。引き続き、真に必要な子育て支援策を提言してまいります。

- 1. 募集時期:6/17(月)～7/5(金)までを予定
- 2. 募集方法:ネット公募によるプロポーザル(事業提案)方式
- 3. 審査方法:①書類審査、②実地審査の総合評価
実地審査として、**8/5(月)～30(金)に市内すべての放課後児童クラブで弁当の配達を実施予定(土祝を除く)**
- 4. 問合せ先:次世代育成部子育て推進課 TEL:0566-62-1061



2. 6/1～「ちょこっとささえあいセンター」が開設されました。

住民同士で生活をサポートしあえる体制構築のため、「ちょこっとささえあいセンター」を開設し、**モデル地区で事業を開始**します。事前に登録したお手伝いができる人と利用者をマッチングし、**高齢者が生活の中で感じるちょっとした困り事のお手伝い**を行います。

- 1. 開設場所:刈谷市民交流センター1階
- 2. モデル実施地区:一ツ木地区、刈谷西部地区、小垣江地区
- 3. 利用者:モデル実施地区に在宅生活する 65歳以上の要支援・要介護認定者もしくは75歳以上の方
- 4. 支援者:「ちょこっとささえあい講座」を受講した人
- 5. 利用料金:30分ごとに300円
- 6. 問合せ先:福祉健康部長寿課 TEL:0566-62-1063

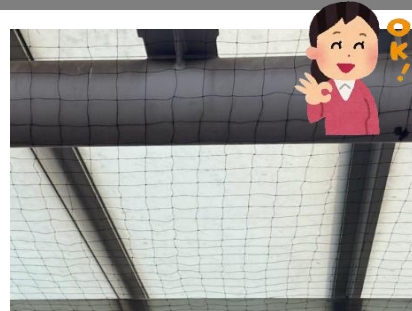


3) 最近の活動成果をご紹介します。

1. 市内の問題個所や危険個所に対策をしました。

★刈谷駅南口のロータリーに防鳥対策をして頂きました。

『飛来したハトが庇(ひさし)のすき間に入り込み、糞害が発生している。』とのご相談を頂きました。ハトに罪はありませんが、この庇の下は多くの人が通行したり、ベンチに座りますので、**★庇全体に防鳥ネットを取り付けて頂きました。**現在は、ロータリー全体の庇と駅通路の屋根にもネットが増設され、**ハトの飛来が激減**しました。



★野田町塩田交差点に歩行者用信号を増設して頂きました。

数年前、㈱ジェイテクトさんより、**野田町塩田交差点の南北方向に、歩行者用信号を設置してほしい**との要望を頂きました。現地を確認すると、交差点の東西方向には歩行者用信号があるものの、横断距離が長い南北方向にはなく、車用の信号しかありません。理由は不明ですが、観察していると、**横断途中で信号が黄色から赤になり、渡り切れない歩行者や、車と歩行者がしばしば交錯**する危険な光景が見られました。

そこで、市を通じて刈谷警察に**★南北方向への歩行者用信号増設を要望し続けた結果、さる3月に実現**しました。歩行者と車の交錯が減り、安全に通行できるようになったと思います。



★さはらが問題提起してきた「刈谷駅北口の乱横断対策」が動きだしました。

さはらが問題提起し続けてきた**刈谷駅北口の乱横断問題(横断歩道以外の場所を渡ったり、横断歩道の信号を無視して渡る行為)**について、市が動き出しました。さる3月、まずは乱横断地点で市職員、刈谷警察署、地域ボランティアの皆さんが**啓発用ポケットティッシュを配布し、乱横断の危険性を訴えました。**

更に、この問題の解決策が**☆「刈谷スマートシティ実証実験プロジェクト」の公募対象**になりました。これは、ICTや先端技術を活用し、市の課題を解決するとともに、スマートシティ化を推進する取り組みです。



刈谷スマートシティ
KARIYA SMART CITY

実証実験公募結果

公募の結果、**★NTT西日本が「AIによる危険行為検知&注意喚起」実証プロジェクトを実施**する事になりました。当該地点に**AIカメラ、スピーカー、ライト**を設置し、危険行動を検知すると**音声と光でアラート**を発出し、危険行為の抑制とドライバーへの**注意喚起**を図ります。この取り組みが抑止力となる事を願いつつ、今後の動向を注視してまいります。

横断歩道を
渡りましょう！



2. ミササガパークの再整備に、さはらの要望が反映されました。

昨年12月定例会の一般質問で、**★障がいの有無や年齢に関わらず誰もが楽しめる「インクルーシブな遊具」の導入を要望した結果、設置されました。**また、市内の公園のトイレのうち、外から内部が見えてしまうタイプには、**★目隠しフェンスの設置を要望した結果、導入されました。**引き続き、他の公園への横展開を要望していきます。

